科目名	海外研修（ Overseas Training ）

学 年	学 科(コース)	単 位 数		必修 / 選択	授業形態	開講時期	総時間数
第1～5学年	全学科	履修	1 単位	選択	実習	通年	2週間以上

担 当 教 員	

学 習 到 達 目 標

科目の到達目標レベル	(1) 海外の学生，技術者，研究者などに自分の意見を伝えることができ，また，海外の学生，技術者，研究者との交流を通じて，日本との技術者教育，文化，習慣の違いを理解し，実習で得られた成果を中心に海外研修報告書にまとめることができる。 (2) 実習を通じて学んだことを中心に，海外で体験した内容をまとめ，報告会または面接において人に説明することができる。

到達目標（評価項目）	優れた到達レベルの目安	良好な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安	未到達レベルの目安
到達目標①	海外の人に自分の意見を伝えることができ，また，実習で得られた成果と文化の違いについて分かり易く報告書にまとめることができる。	海外の人に自分の意見を伝えることができ，また，実習で得られた成果を分かり易く報告書にまとめることができる。	海外の人に自分の意見を伝えることができ，また，実習で得られた成果を報告書にまとめることができる。	海外の人に自分の意見を伝えることができず，実習で得られた成果を報告書にまとめることができない。
到達目標②	実習を通じて学んだことと文化の違いに関し，海外で体験した内容をまとめ，報告会または面接において人に分かり易く説明することができる。	実習を通じて学んだことを中心に，海外で体験した内容をまとめ，報告会または面接において人に分かり易く説明することができる。	実習を通じて学んだことを中心に，海外で体験した内容をまとめ，報告会または面接において人に説明することができる。	実習を通じて学んだことを中心に，海外で体験した内容をまとめ，報告会または面接において人に説明することができない。
到達目標③				

学習・教育到達目標	(G)②	JABEE基準1（2）	(f)

達 成 度 評 価 （%）

評価方法 / 指標と評価割合	中間試験	期末・学年末試験	小テスト	レポート	海外実習報告書	報告会または面接	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合					60	40			100
知識の基本的な理解【知識・記憶、理解レベル】									
思考・推論・創造への適用力【適用、分析レベル】									
汎用的技能【コミュニケーションスキル】					◎	◎			
態度・志向性(人間力)【グローバリゼーション・異文化多文化理解】					◎	◎			
総合的な学習経験と創造的思考力【　】									

関連科目、教科書および補助教材	
関連科目	
教科書	
補助教材等	

学習上の留意点
・本科目では，学術交流協定校等で実習・研修・発表を行い，英語や現地語によるコミュニケーション能力を身に付ける。 ・海外の学生との交流や企業訪問及び文化遺産訪問などを通じて，日本との技術者教育の相違，文化・慣習・考え方の相違を学び，グローバルな人材としての視野を広める。 ・海外研修報告会において，英語による発表を行う。

担当教員からのメッセージ

授　業　の　明　細				
回	授業内容		到達目標	
	【8～9月 実施】 4月： 学内ガイダンス	【3月 実施】 10月： 学内ガイダンス	学内ガイダンスに参加し内容について理解することができる。	
	～5月： 申込みと 受入先の決定	～11月： 申込みと 受入先の決定	受入先について調査を行い，申込みおよび受入先を決定し，海外研修履修届を提出することができる。	
	6～7月： 事前教育	11～12月： 事前教育	本科目の意義と目的および研修中の注意事項などに関する事前教育について理解し，渡航前の準備を行うことができる。	
	8～9月： 海外研修	3月： 海外研修	長期休業中に，学術交流協定校等において2週間以上の実習・研修・発表等を行い，以下の到達目標を達成することができる。(1) 気持ちや意見を言葉などを通じて，海外の学生，技術者，研究者などに伝えることができる。(2) 海外の学生，技術者，研究者との交流を通じて，日本との技術者教育，文化，習慣の違いが理解できる。	
	～10月(11月)： 報告書提出	～4月(5月)： 報告書提出	海外研修を履修した学生は，本研修で得られた成果等を報告書としてまとめ，1) 海外研修報告書，2) 海外研修日誌，3) 海外研修証明書，4) 海外研修単位認定願を提出することができる。 ※上記書式は本校ホームページ/在校生向けのページよりダウンロードする。	
	10～11月： 報告会または 面接	4月： 報告会または 面接	実習・語学研修等で得られた成果をまとめ，海外研修報告会（または面接）において報告を通じて人に説明することができる。	
総 授 業 時 間 数				2週間以上